

2022年2月14日
Tangerine 株式会社
代表取締役 平井清人

Tangerine、小売企業の成長戦略を支援し データレス時代を生き抜く新製品「STORE360」をリリース

これまでのRE(来店施策)とRA(来店分析)サービスを統合し新ブランドで
AI分析機能を強化したSTORE360 ベータ版をリリースいたします

小売企業の店舗成長戦略を全方位的に支援するTangerine株式会社(東京都港区 代表取締役:平井 清人)は、データレス時代を生き抜くための新戦略として、小売企業様向けにリアル店舗DXを飛躍的に向上させる来店分析・顧客エンゲージメントプラットフォーム「STORE360」サービス提供を開始したことをお知らせ致します。

STORE360サービスのリリースにより、これまでの企業主体で一方的に顧客データを取得する「サービス不在のデータ取得時代」から、「**高品質な顧客体験を前提としたデータ取得時代**」へスムーズな移行支援を強化して参ります。また分析機能も大幅に強化し、取得できた大量のオフラインデータから分析時間ゼロでインサイトを得られる**AI自動分析機能**を追加しました。これにより、STORE360は消費者へ質の高いリアル店舗体験を提供するだけでなく、小売企業従事者にはAIによる新しいデータ活用体験を提供します。

<リリースの背景>

小売業界では、店舗DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進が活発化し、One to One配信やカスタマイジャーニー、マルチチャネル配信など顧客接点の拡大と顧客体験の向上を目指して顧客データを取得する企業が増えており、さらにIoTデバイスによるオフラインデータ取得によるリアルとオンラインのデータ融合が加速してきています。そのような中、昨今においてはプライバシー強化に伴うトラッキングデータ拒否をデフォルトにする顧客が増加し、これまでのようにとりあえずデータを取得して一方的なコミュニケーションしかできない企業は顧客データ取得が益々困難となる「**データレス時代**」となりました。そのため、より顧客に寄り添ったサービス設計によるデータ取得ができる店舗DXを実現したいという市場ニーズが日々高まってきています。

このようなOMO(Online Merges with Offline)による顧客サービス設計とデータ取得を同時に実現するためには、簡単な実装による小売事業会社側の負担軽減と同時に、顧客体験向上サービスとデータ取得レイヤーの密接な繋がりを理解したテクノロジー選定とUX設計が不可欠になります。また取得されるデータを購買・会員等のマスターデータと統合し、よりよい顧客サービス設計に活かすデータ活用の簡易化も必要不可欠となります。しかし、IoTセンサーデータから顧客体験レイヤーまで統合/連携した運用とオフラインデータ分析業務は非常に高度な知識や多額のコストが必要となり、実現に至らない企業が多いのが現状でした。

このような課題を解決するため、この度、STORE360をリリースすることで、オンラインとオフラインのシームレスなデータ連携を容易にし、顧客サービスの向上と、顧客データ取得による高品質なサービス提供を実現できる環境を提供することといたしました。

<新サービスのポイント>

今回STORE360ブランドから、来店施策の「**STORE360 UX**」、オフラインデータAI分析の「**STORE360 Insight**」の2サービスがリリースとなり、小売事業会社は容易に顧客体験向上サービスの提供が可能となり、その対価としてデータ取得して分析時間ゼロのAI分析でPDCAを回す新しいデータ活用体験が可能になります。



「STORE360 UX」

STORE360 UX は、小売店舗で必要とされる CX（カスタマーエクスペリエンス）機能をモジュール単位で提供し、ノーコードで小売公式アプリへ提供するプラットフォームです。来店消費者に対して高品質なリアル店舗体験を提供することにより、店舗でのアプリ利用を活性化し、顧客ロイヤリティを向上させると同時に顧客に寄り添ったサービス設計によるデータ取得が可能となります。

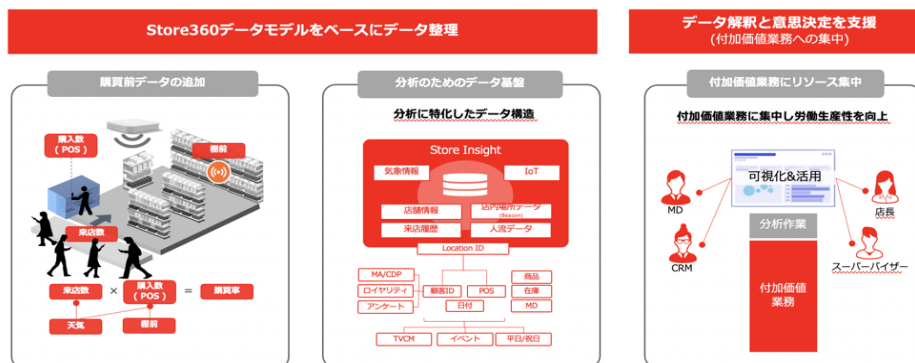
<STORE360 UX の主な機能・特徴>

来店パーソナル通知機能： 顧客属性・来店履歴・天候などに基づき個々の来店客にマッチしたコミュニケーションを自動で提供
インスタ機能： 特典クーポンなど、お店だけで使えるお得で便利なサービス
OMO サービス： 店舗試着・お気に入り情報などお店と EC ストアを連携
店頭アンケート： 来店中または来店後に実施できる顧客アンケート
ノーコード対応： 初期導入で SDK を搭載した後は、ノーコードで上記機能の入れ替え可能
外部サービス連携： 業界標準の様々な MA ツール、CDP、CRM サービスとの API を介したリアルタイム連携

「STORE360 Insight」

STORE360 Insight は、店舗で取得される店頭流量・来店数・滞留時間などのオフラインデータを購買・会員等のマスターデータと統合し、**AI 自動分析機能**により分析時間ゼロでよりよい顧客サービス設計に活かすことのできるデータ分析基盤です。

**“意思決定にすぐ役立つ”形でデータ整備を実施、
AIが自動的に分析作業をし、簡単な操作で“誰もが使える”ように支援**



<STORE360 Insight の主な機能・特徴>

店前人流/来店/購買分析： 店前人流データと来店数の把握から売場滞留と売上との相関関係など、売場パフォーマンスを数値化し店頭施策のPDCAを支援
アプリ会員分析来店： アプリ会員の来店と店舗施策へのリアクションを分析し、アプリ施策による来店効果を可視化
AI 自動分析： 分析作業時間ゼロで集計数値の変動要因を AI が自動で示唆
データ取込み自動化： ETL 機能により小売企業個別データ取込みをノーコードで実現
Snowflake 対応： Snowflake をデータ基盤とすることで小売企業やパートナー企業とのデータ連携を容易に実現
戦略的な料金体系： 全店舗での利用を可能とする戦略的な利用料金体系

当社は「場所」に付加価値を提供する会社です。その場所に訪れたユーザーの体験を豊かにするだけでなく、リアルな行動データを可視化する事でお客様のビジネスの成長に貢献いたします。これからも消費者にとって最高の体験と最先端のテクノロジーを融合した価値あるサービスのご提案を続けてまいります。

■本件に関するお問い合わせ

Tangerine 株式会社 (<http://tangerine.io>)

住所：東京都港区南麻布 3-19-13 22SKY BLDG. 302

お問合せ先：info@tangerine.io

担当：成田・栗屋（あわや）